

R5

研究テーマ:ICTを活用した音楽、図画工作・美術の授業づくり

音楽・図工・美術グループ

高校教育課 道川里奈

義務教育課 野呂俊光

教育相談課 葛西 励

# 音楽科

小学校:ねぶた囃子を教材として

中学校:音楽の特質に迫るための手立て

# 小学校音楽 題材例 ちいきにつたわる音楽でつながろう

教育芸術社小学生の音楽3より

## 活用場面①

- ・「ねぶた囃子」を聴いて

何を聴き取った？  
どんな風を感じた？



- ・太鼓の唱歌を歌ったり
- ・太鼓のリズムを打ったり

音楽的な見方・考え方とは「**音楽に対する感性**を働かせ、  
**音や音楽を、音楽を形づくっている要素とその働きの視点で捉え、**  
**自己のイメージや感情、生活や文化などに関連付けること**」

自分が気になったところを何度でも繰り返し聴くことで、  
より深く音楽のよさを感じ取ることにつながる。

教材名:「ねぶた囃子」「祇園囃子」

1節 (リズムは6節ま で同じ)	7節
ダ	タ
ダ	タ
ン	タ
ダ	タ
ダ	ン
ン	ン
ダ	ン
ン	ン
タ	タ
タ	タ
ン	ン
ダ	ン
ン	ン

# 小学校音楽 題材例 ちいきにつたわる音楽でつながろう

教育芸術社小学生の音楽3より

## 活用場面②

- ・ふえのせんりつをつくったり

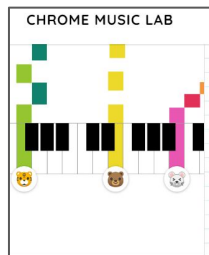
SHARED PIANOで？  
カトカトーンで？  
リコーダーで？

### 個別最適な学び

指導の個別化 学習の個性化

子供の興味・関心等に応じ、一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を提供することで、子供自身が学習が最適となるよう調整する

- ・「祇園祭」と聴き比べたり



[Shared Piano - Chrome Music Lab](#)



2023年4月10日  
～2024年3月26日  
試験公開の期間

[katokatone - 教育芸術社](#)



必要に応じて児童が自らICT機器を活用できるようにしたりするなど、主体的に学習に取り組むことができるよう指導を工夫する

# 中学校音楽 題材例 旋律が重なり合っていくおもしろさを味わおう

教育芸術社中学生の音楽2・3上より

教材名:「フーガト短調」

## 音楽の特質に迫るための手立て

①集中力を持続させて聴かせるためには？  
はじめは教科書を開かずに「音色」に浸る



②映像つきの音源を提示する効果的な場面は？

・映像教材で一目瞭然 鍵盤の段数・足の使用 [フーガト短調\(足のペダル入り\) youtube](#)

→ 「旋律」への気付き

[フーガト短調\(楽器全体\)youtube](#)

・「旋律」「テクスチュア」の見える化 [フーガト短調\(図形譜\) smalinのyoutube](#)

→ この後なら教科書の楽譜を見ながら聴ける

③鑑賞の学習を表現の学習に結びつけるためには？

Google Doodleでバッハらしさの実感

→合唱曲の「テクスチュア」へ生かす

[Google Doodle/バッハを称えて](#)

